

第1回 三原川水系河川整備計画 検討懇談会 議事概要

事項	第1回 三原川水系河川整備計画検討懇談会	参加者	別紙参照
日時	平成18年12月27日 13:10～16:10	場所	南あわじ市 西淡庁舎 集会室
内容	1. 開会 2. 開会のあいさつ 3. 委員の紹介 4. 河川整備計画検討懇談会の設立および規約(案)について 5. 会長の選出 6. 議事 (1) 三原川流域の概要について (2) 三原川流域の台風23号による被害とその後の対応について (3) 淡路地域水害対策検討委員会について 7. 現地視察 8. 意見交換 9. その他(連絡事項) 10. 閉会のあいさつ 11. 閉会		
資料	資料1: 三原川水系河川整備計画検討懇談会の設立について 資料2: 三原川水系河川整備計画検討懇談会 規約(案)及び委員名簿 資料3: 三原川流域の概要について 資料4: 三原川流域の台風23号による被害とその後の対応について 資料5: 淡路地域水害対策検討委員会 提言書 資料6-1: 志筑川水系河川整備基本方針 資料6-2: 志筑川水系河川整備計画 資料7: 河川用語集 資料8: 現地視察資料		

1. 開会

「第1回 三原川水系河川整備計画検討懇談会」が開会した。
配布資料の確認を行った。

2. 開会のあいさつ

淡路県民局県土整備部長より開会の挨拶を行った。

3. 委員の紹介

各委員・事務局の紹介を行った。

4. 河川整備計画検討懇談会の設立および規約(案)について

過去の改正経緯も含めた河川法、河川整備基本方針と河川整備計画の説明を行い、三原川水系河川整備計画について本委員会で検討する項目、河川整備計画の策定スケジュール(検討懇談会は6回開催、内水地域代表者会議の開催)の説明を行った。

本委員会の規約・運営要綱の案を説明し、規約・運営要綱の内容について了承を得て、本日付けで規約・運営要綱が施行された。

5. 会長の選出

委員の互選により、道奥委員が本検討懇談会の会長に選出された。

会長の選出を受けて、道奥委員が就任挨拶を行った。

会長代理として、会長より藤原委員を会長代理として指名した。

6. 議事

三原川流域の概要について

三原川流域の概要について、事務局より説明を行った。(パワーポイント、資料3)

委) BODが改善した要因は何か。

事) 下水道整備により改善されたと考えている。

三原川流域の台風23号による被害とその後の対応について

三原川流域の台風23号による被害とその後の対応について、事務局より説明を行った。(パワーポイント、資料4)

淡路地域水害対策検討委員会について

淡路地域水害対策検討委員会より出された提言の概要について、事務局より説明を行った。(パワーポイント、資料5)

7. 現地視察

三原川の主要地点(7箇所)の現地視察を行った。(資料8)



孫太川排水機場



倭文 流地区



倭文川・宝明寺川合流点

凡 例
委) 委員意見
事) 事務局回答
傍) 傍聴者意見

8. 意見交換

- 委) 倭文川右岸にポンプを設置するようであるが、どの程度の規模か。
- 事) 宝明寺川は、倭文川の下を潜って三原川へ排水しているため、直接、三原川に排水できるようにすることが必要と考えるが、これからの検討になる。
- 委) 内水地域代表者会議でも意見交換をしていただきたい。
- 委) 全ての川が三原川に集まるため、排水先を分割する様な案はないか。
- 事) 三原川河口部は、計画規模に対して、川幅は満足している。改修計画として、新たに川を作るか河床掘削をするか、当懇談会で議論していただきたい。
- 委) 柿ノ木谷川合流点付近で河川水位が堤防高近くまで上昇する。対策として、防潮扉のようなものを設置できないか。また、洪水での堆積土砂の撤去作業は、もっと早く実施するようにしてもらいたい。
- 委) 脇田地区に住んでいるが、提言にある様な規制をしなくても過去の洪水の教訓から新築する家は宅地嵩上げをしているが、宅地嵩上げにも限界がある。
- 委) 三原川の河口は幅は十分でも、右岸のみ改修されている。左岸は厚み 30cm のパラペットだけなので、河口に住む住民は洪水が来る度に恐れを感じている。左岸の改修を実施してほしい。
- 事) 激特事業においては右岸を拡幅する改修を行っている。内水地域代表者会議でも意見を頂き、現地を確認した。川幅としては満足しているが、補強が必要であれば、今後議論の中で考えていきたい。
- 委) 少しでも早く着工して欲しい。

(傍聴者の意見)

- 傍) 家屋についての対策を優先して、農地への湛水を許容する考えも理解できる。農地への補償は検討材料としてあるのか。
- 事) 国土交通省でも氾濫を許容した方策へ方針転換しており、遊水地にするというような場合は補償もあり得るが、それ以外での補償は考えられていない。



9. その他(連絡事項)

第2回の委員会は、3月2日午後開催する。

10. 閉会のあいさつ

県土整備部土木局河川計画課長より、閉会のあいさつを行った。

11. 閉会

「第1回 三原川水系河川整備計画検討懇談会」が閉会した。



別紙

< 委員 >

	名 前	職 名	所属及び専門	出欠
1	道奥 康治	神戸大学工学部教授	学識経験者(治水)	
2	藤原 道郎	兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授	" (自然環境)	
3	宮崎 祐三	南あわじ市立三原中学校教頭	" (地域文化)	
4	芝 壽浩	南あわじ市連合自治会長	住民代表	
5	山野 均	" 緑支部長	"	
6	大石 忠男	" 西淡支部長	"	
7	丹羽 啓裕	" 三原支部長	"	
8	奥井 光子	南あわじ市連合婦人会長	"	
9	宇治田 勝	内水ブロック代表(古津路地区)	"	
10	服部 祐治	" (江尻地区)	"	×
11	濱田 益民	" (志知川地区)	"	×
12	杉本 勝司	" (倭文流地区)	"	
13	稲本 幸児	" (志知松本地区)	"	
14	志智 宣夫	南あわじ市商工会長	関係団体	
15	倉本 満之	あわじ島農業協同組合代表理事専務	"	
16	平石 剛敏	湊漁業協同組合長	"	
17	長江 和幸	南あわじ市収入役	関係行政機関	
計				15名

< 事務局 >

	名 前	職 名	出欠
1	原田 一二三	淡路県民局県土整備部長兼洲本土木事務所長	
2	菊地 隆章	" 洲本土木事務所企画調整担当主幹	
3	岩谷 晴雄	" 河川砂防課長	
4	北垣 隆司	" 課長補佐	
5	森田 伸二	県土整備部土木局河川計画課長	
6	古高 利彦	" 課長補佐兼係長	
7	土肥 正克	" 主査	
8	糟谷 昌俊	" 河川整備課主幹兼治水係長	×
9	石田 靖	" 主査	×
10	西岡 正行	南あわじ市都市整備部長	
11	吉川 満広	" 次長	
12	水田 泰善	" 管理課長	
13	野田 博	" 建設課長	
14	中田 明樹	" 農業振興部長	×
	森 光男	" 農業振興部次長	
	神田 一彦	" 農業振興部農地整備課長	

< 傍聴者 >

1名